

単径ヘルニアの手術を受けられる様へ

担当医師： 看護師： 説明日： 年 月 日

経過 月日	入院日 (/)	手術前日 (/)	手術日 手術前 (/)	手術後	術後1日目 (/)	術後2日目 退院日 (/)
検査・診察	<ul style="list-style-type: none"> 医師より手術についての説明があります。日付と時間は担当医師よりお知らせします。 麻酔科の診察があります。診察の時間は未定です。連絡が入り次第ご案内します。診察の際、麻酔同意書・問診票を使用します。事前に記入を済ませておいてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 眠る前に、下剤とご希望の場合、睡眠薬の内服をします。 	<ul style="list-style-type: none"> □手術は(:)～の予定です。 □手術は(午前・午後)の予定です。 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟に戻ったあと、レントゲンを撮ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の診察があります。 必要時、採血やレントゲン撮影があります。 	
薬と点滴	<ul style="list-style-type: none"> 外来にて、薬剤師が服用中の薬剤を確認します。 入院までに使用中の薬剤に変更が生じた際には、病棟の看護師又は薬剤師へお申し出下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 眠る前に、下剤とご希望の場合、睡眠薬の内服をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の内服は、麻酔科の医師から指示された薬のみ服用します。 手術室で点滴をします。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴は10時ごろに終了となります。 朝の内服薬は通常どおり再開します。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院時に薬が処方される場合があります。
食事	<p>制限はありません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夕食まで食事があります。0時まで飲食可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> 0時以降は、飲水のみ可能です。脱水予防のために、準備していただいた飲み物(水、お茶、スポーツドリンク)を、0時から(:)までに飲んで下さい。飲んだ量は、看護師へお伝えください。 	<ul style="list-style-type: none"> 帰室後医師の指示により、飲水が可能になります。その際は、看護師からお伝えします。 ※医師の指示により、夕食から食事可能な場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食から食事が再開します。※特に制限はありません。 	
処置		<p>おへその掃除をします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 手術側の間違いを防ぐため、手術側の手の甲にマジックで印をつけます。 	<ul style="list-style-type: none"> 術後、尿の管が挿入されることがあります。※尿の管が入っていない場合は、尿瓶での対応となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 着替えの際に看護師が尿の管を抜きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 創部は透明の絆創膏を貼り保護していますので、退院後の消毒は不要です。
安静度・清潔	<p>特に制限はありません。病棟を離れるときは看護師に声をかけてください。</p>	<p>おへその処置の後、シャワー浴をしていただきます。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上で安静となります。何かご用事がある時は看護師を呼んでください。※医師の指示により、トイレ歩行が可能となることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の検温後から院内の歩行が出来ます。 シャワー浴が可能となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 入浴可能となります。
看護・指導	<ul style="list-style-type: none"> 看護師より手術前・後の経過、病棟の設備のご説明をいたします。 T字帯と弾性ストッキングを看護師が準備します。使用方法を説明いたします。 爪は短く切り、マニキュアはおとします。 		<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングを着用し、入れ歯、時計、指輪などの装身具、貼り薬をはずしてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッドで病室に戻ります。体温、脈拍、血圧など随時測定します。 痛みや吐き気などの症状がある場合は薬(点滴や坐薬)を使用します。我慢せず、看護師にお伝えください。 フットポンプは、医師の指示により外します。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴後、パジャマへ着替えをしていただきます。 	<p>《退院後の注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ①入浴やシャワー浴時、石鹸の使用は可能です。強くこすらないようにしてください。 ②社会復帰は10日目以降とし、1ヶ月間はお腹に力を入れる動作や激しいスポーツなどは控えてください。 ③創部の異常(痛み、出血、腫れなど)や発熱時は外科外来にご相談ください。

*上記のスケジュールに沿っての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

注)病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得る場合があります。

注)入院期間については、現時点で予測されるものです。